

# 研究シーズ発表会 In 九州産業大学

## 面白いタネあります

九州産業大学は建学の理想に「産学一如」を掲げ、積極的に産業界との連携を図り、学術の成果を活用した実践的な取り組みを実施しています。そのような本学の特徴的な“研究シーズ”について、基調講演・プレゼン・展示会を通じて、広く地域社会、産業界の皆様にご紹介いたします。

日時：平成29年 **2月21日**(火)



場所：九州産業大学 2号館

基調講演・ショートプレゼン／3階2E307 番教室  
ブース展示／1階円形ホール

開場時間：13時30分

(受付開始)

定員：100名

(定員になり次第、締め切らせていただきます。)

入場料：無料

お問い合わせ・申込先：

九州産業大学 学術研究推進機構 産学連携支援室

TEL：092-673-5486

FAX：092-673-5490

MAIL：sangaku@ip.kyusan-u.ac.jp

時間

プログラム

14:00

開会

14:05

基調講演

「文部科学省・H26年度私立大学戦略的研究基盤形成支援事業」採択プロジェクト「せき損患者の機能回復支援を中核とする介護現場革新のための機器実用化」に関する成果報告

講演者：ヒューマン・ロボティクス研究センター所長 榊 泰輔

(50分)

14:55

ショートプレゼン

6テーマを発表予定 ※詳細は裏面をご覧ください。  
(各5分)

《休憩・移動》(10分)

15:35

ブース展示

19テーマを展示予定 ※詳細は裏面をご覧ください。

16:40

産学官連携交流会 (60分)

本学食堂「アルテリア」に於いて

会費無料：軽食・飲物を準備してお待ちしております。

参加申込書 (FAX 用) FAX：092-673-5490

※メールまたは電話でお申込みの際も以下の情報をご提供ください。

ご所属

参加者お名前

交流会へ

参加する  参加しない

役職

電話

Mail

1事業所から複数名のご参加の場合は本紙をコピーしてお申込みください。  
お申込みいただいた皆様の個人情報は本発表会のご連絡のみに使用し、他の目的には一切使用することはありません。

<申込締切：2017年2月10日(金)>

# 基調講演

講演者  
ヒューマン・ロボティクス研究センター (HRRC)  
所長 榊 泰輔 (理工学部・教授)



ヒューマン・ロボティクス研究センターが開発したロボット群



時間

プログラム

14:05  
～  
14:55

「文部科学省・平成26年度私立大学戦略的研究基盤形成支援事業」採択プロジェクト  
「せき損患者の機能回復支援を中核とする介護現場革新のための機器実用化」  
に関する成果報告 (50分)



# ショートプレゼン

時間

プログラム

14:55  
～  
15:25

1. 松野尾 仁美 (建築都市工学部・准教授) 「トイレシミュレーター～病院内リハビリ環境における自宅環境の再現)」
2. 佐野 彰 (芸術学部・教授) 「メディアラボ331・映像コンテンツや体験型展示の協働制作事例」
3. 稲永 健太郎 (理工学部・准教授) 「自治体コミュニティバス運行管理支援システムの実用化」
4. 真木 圭亮／横井 克典 (経営学部・准教授) 「共創する産学連携」
5. 加藤 佳奈 (経営学部・講師) 「『とりあえずやってみる』産学連携」
6. 須永 敬 (国際文化学部・准教授) 「ミウチ・タニン・セケナー人間関係の民俗学」 (各5分)

# ブース展示

プログラム

ブース展のみの参加も可能です!

時間

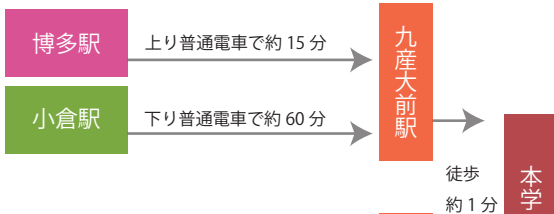
15:35  
～  
16:35

(芸術学部)	岩田 敦之 荒巻 大樹 佐野 彰 安齋 哲	「プロジェクションマッピングを活用したイベントガイドデザイン」 「超高解像度画像による写真表現」 「メディアラボ331・映像コンテンツや体験型展示の協働制作事例」 「分譲中古マンションにおけるデザイン・リノベーションの可能性」	(建築都市工学部)	林 泰弘 松野尾 仁美	「沈砂池に堆積した泥土(赤土)の有効活用」 「トイレシミュレーター～病院内リハビリ環境における自宅環境の再現～」
(理工学部)	松下 大介 村田 光昭 橋口 卓平 田中 康一郎 稲永 健太郎	「営農用小水路向けポータブル型ダリウス水車の開発」 「切削工具摩耗のインプロセス検出」 「再生可能エネルギーが導入された次世代電力ネットワークの安定化制御手法に関する研究」 「感情認識人型ロボット pepper を用いた図書館案内システムの開発」 「自治体コミュニティバス運行管理支援システムの実用化」	(経営学部)	間間 理 真木 圭亮・ 横井 克典 加藤 佳奈	「HRRCにおける研究開発から事業展開への戦略と課題」 「共創する産学連携」 「『とりあえずやってみる』産学連携」
(生命科学部)	磯部 信一郎 満生 慎二	「新規蛍光色素とFL-SEMの実用化研究」 「食品科学コースのシーズ紹介」	(商学部)	高木 昇 室岡 祐司 松尾 知也	「動画の企画から納品まで～地域と企業のアピールに貢献」 産官学(大学・学生)連携による温泉観光地のブランド評価と旅行商品開発～熊本県杖立温泉を事例に～ 「若者向け宿泊プランの企画・開発とサービスの改善～地域活性化を目的とした休暇村志賀島との連携プロジェクト～」

※理工学部、生命科学部及び建築都市工学部はH29.4開設

# アクセスマップ

JR(鹿児島本線)をご利用の場合



西鉄バスをご利用の場合

